

「土佐勤王党盟主の素顔」 武市半平太

土佐勤王党結成160周年記念企画



武市半平太獄中自画像（複製） 原本所蔵：高知県立歴史民俗資料館



武市半平太肖像画（公文菊遷画）当館蔵

土佐勤王党 160 年
横山隆一記念まんが館 コラボ企画

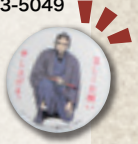
先生は武市半平太！
～黒江S介 高知で「サムライせんせい」展～

開催期間：令和3年
7月29日（土）～9月20日（月）祝日

開館時間：9：00～18：00（企画展最終入場17：30）
休館日：毎週月曜日（ただし、月曜が祝休日の場合は開館）

〒781-9529
高知市九反田2-1 高知市文化プラザさるぼーと内
TEL：088-883-5029 FAX：088-883-5049

- 後から入る館の方は半券提示で、団体割引料金適用
- 両館の企画展をご覧になった方に記念品缶バッジプレゼント！



企画展講演会
（会場：中岡慎太郎館多目的ホール）

「手紙からわかる武市半平太の人となり」

8月15日（日）13：30～15：00
講師：担当学芸員

「山内容堂と攘夷派勢力
-三条家・勤王党を視野に入れて-」

9月19日（日）13：30～15：00
講師：家近良樹氏（大阪経済大学名誉教授）

会期


令和3年

7月31日（土）

9月20日（月）祝日



主催／中岡慎太郎館

 中岡慎太郎館

〒781-6449 高知県安芸郡北川村柏木140番地
TEL 0887-38-8600 FAX 0887-38-8601
E-mail nskanzo@nakaokashintarokan.jp
HP <http://www.nakaokashintarokan.jp>

JR高知駅から「ごめん・なはり線」に乗車（約70分）奈半利駅、
奈半利駅より北川村営バスもしくはタクシーに乗車（約15分）、
村営バスは慎太郎館前（柏木）下車
車では高知自動車道南国I.Cより国道55号線で安芸・室戸方面
に向かい奈半利町より国道493号線を通行（約1時間30分）

後援／高知新聞社、RKC高知放送、NHK高知放送局、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ、エフエム高知

開館時間

午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

入館料

一般 500円、小中学生 300円

※団体料金20名以上から各100円引き（龍馬バスポート、JAF会員等割引あり）
※北川村民、未就学児、身体障害者手帳1・2級所持者及びその介護者1名は無料



令和3年(2021)は 土佐勤王党の結成から 160年になる。

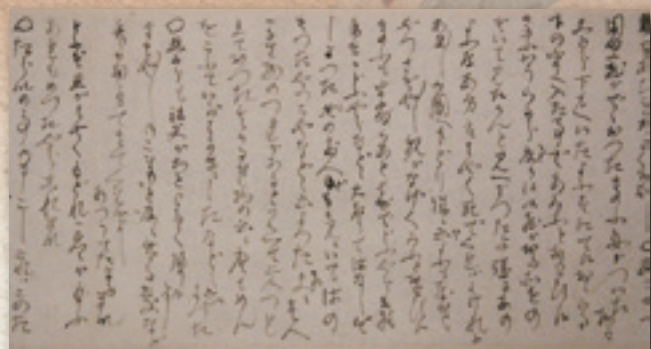
盟主・武市半平太は、妻と姉に宛てた手紙では常に細やかな気遣いをし、感情を素直にさらけ出している。

だが盟主としての姿は、文久2年(1862)の吉田東洋暗殺を境に、誠実な武者から目的のためには手段を選ばない策士に変貌した。

これは政治状況の変化と

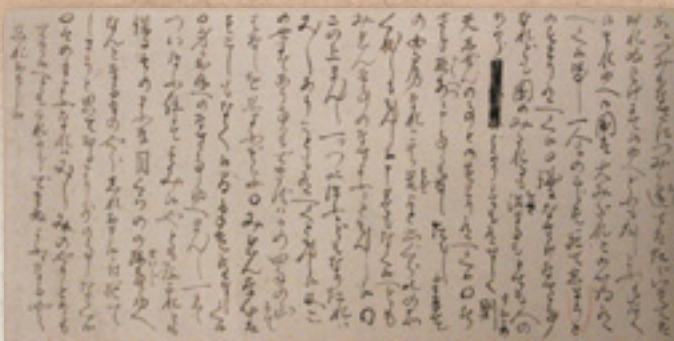
「正義のためなら『権道』を用いるべし」という彼の行動意識による。

本展では、武市半平太の手紙と当時の政治記録をひもとき、そこから浮かび上がる半平太の素顔に迫ります。



武市半平太書状 第10巻 元治元年(1864)6月15日 富宛

岡田以蔵が土佐に護送されたことを伝える手紙。以蔵の風貌は反つ歯だったことが文中に書かれている。



武市半平太書状 第23巻 元治元年(1864)5月27日~30日頃 富宛

吉田東洋暗殺、山内容堂が勤王党を憎んでいることに言及。そして富へ「この世で会えなければ、あの世で話をしよう」と伝える。

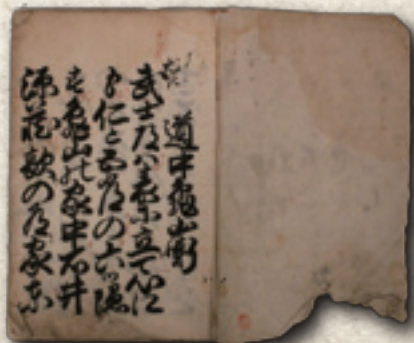


武市瑞山宅跡並切腹図巻(部分)

介錯は武市の身内、島村寿太郎と小笠原保馬が務めた。

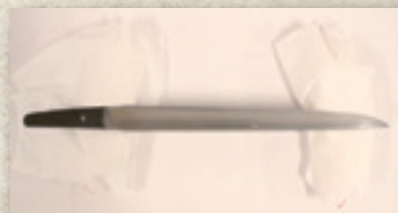
美人図

武市が16歳の頃に描いたとされる絵画



道中龜山

武市の趣味である浄瑠璃の本



武市半平太の自刃の短刀

美濃の刀工が室町時代頃に作成したと伝わる